



80 新潟県立佐渡総合高等学校

- 所在地 佐渡市栗野江377番地の1
新潟交通佐渡 南線「総合高校前」下車
- 電話 0259-66-3158
- FAX 0259-66-4020
- URL <http://www.sadosou-h.nein.ed.jp>
- Eメール school@sadosou-h.nein.ed.jp
- 校長名 阿部 正一
- 課程 全日制
- 創立 明治43年5月



- 生徒数 356名（平成30年5月1日現在）

学 科 名	1年		2年		3年		計		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
総合学科	48	72	59	57	62	58	169	187	356

- 入学者選抜（平成30年度実施）

学 科	募 集 定 員	特色化選抜	一般選抜	
			調査書：学力検査 (3：7)	学校独自検査・配点 (集団面接・100点)
総合学科	120	/		

※ 募集定員は平成30年度のもので、平成31年度募集学級数及び募集定員が確定した後、ホームページを更新します。（11月上旬予定）。

- 学校目標

校 訓	「誠 意」「着 実」「勤 労」「規 律」「向 上」
教育目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 自他を愛し誠意に根ざす人間尊重の精神を涵養する。 2 自主的で着実、意欲的な学習態度を育成する。 3 社会連帯性に基づいた正しい勤労観を育成する。 4 自主的な規律遵守と協力的態度を育成する。 5 向上をはかり進んで自己を鍛える情操豊かな人格を育成する。

- 目指す学校像のコンセプト

本校は佐渡島内唯一の専門教育が受けられる総合学科設置校である。総合学科における専門 系列の特色を生かし、佐渡の産業教育の拠点校として積極的に教育活動や地域連携 活動等に取り組み、選ばれる学校づくりを推進する。

「誠意・着実・勤労・規律・向上」の校訓に則り、これまでの歴史と伝統を継承するとともに、郷土を愛し、心身共に健康で豊かな人間性を養い、国際化時代に対応した意欲的な人材を育成する。

グローバル人材育成推進のために佐渡地区高等学校・中等教育学校が連携した教育活動を積極的に展開する。

佐渡総合FSTプラン（進路の手引き）に沿い、地域企業と連携して2年次でインターンシップを経験し、自主的な進路選択と希望進路実現への努力を促す契機とする。

●本校の特色

本校は明治43年に佐渡農学校として開校し、平成13年度に新たに佐渡総合高等学校として改組しました。平成22年度、創立百周年を迎えた本校は、今日まで約1万6千名の有為な人材を各方面に多数輩出した歴史と伝統を誇る高等学校です。

本校では、早期のキャリア形成をとおして、充実した高校生活を送れるよう学習指導、進路指導を進めるとともに、「こころ」の通った教育を行っています。



(佐農之碑)

●学科の特色

総合学科は、普通科と専門科を統合した学科で、本校には5つの系列があります。系列とは、関連の深い教科・科目をグループ分けしたものです。

生徒は、5系列から、自分の興味・関心や進路希望に応じて、系列選択をし、2年次から選択した系列の科目を中心に学習します。本校独自科目である地域学は、選択した系列を問わず選択して学ぶことができます。

以下に各系列の内容を紹介します。

系 列 名	内 容	主 な 科 目
人文自然科学系	普通科に相当する系列で、国語、地理歴史・公民、英語など人文社会に関する内容や数学、理科など自然科学に関する内容を学習し、知識や理解力、思考力を養います。	現代文、化学、生物、日本史B、地理B、数学Ⅱ・数学Ⅲ コミュニケーション英語 等
農産・加工系	農業科に相当する系列で、植物の栽培から加工・流通までの知識と技術を総合的に学習し、将来農業や食品科学分野等で活躍できる力を身に付けます。	農業と環境、作物野菜、果樹、草花 食品基礎、食品製造 植物バイオテクノロジー 等
環境工学系	工業科に相当する系列で、電気・機械・土木など、工業各分野の基礎基本となる知識や技術を学習し、将来産業分野で活躍できる力を身に付けます。	工業技術基礎 生産システム技術、測量 土木施行、製図、 社会基盤工学 等
ビジネス・情報系	商業科に相当する系列で、商業・情報系の科目を中心に、ビジネスに関する知識や資格取得に関する学習を行い、将来ビジネス産業等で活躍できる力を身に付けます。	ビジネス基礎 経済活動と法、簿記 財務会計Ⅰ 情報処理 等
生活・福祉系	家庭・福祉科に相当する系列で、地域の文化・生活や介護福祉の知識・技術に関する学習を行い、生活改善や社会福祉に関する分野で活躍できる力を身に付けます。	こどもの発達と保育 介護福祉基礎 フードデザイン 服装手芸 等
地域学 学校独自科目	長い歴史と文化を有する佐渡についての見識を広めるため、豊かな自然や伝統文化、工芸、芸能、産業、食文化などについて、実習や調査などを取り入れて学習します。	音楽総合A、B 書道講座、書道探求 地域学A、B

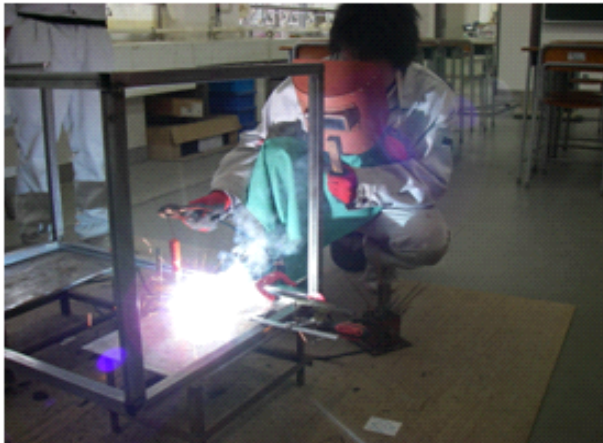
●各系列の授業・実習の風景



【 人文自然科学 】



【 農産・加工 】



【 環境工学 】



【 生活・福祉 】



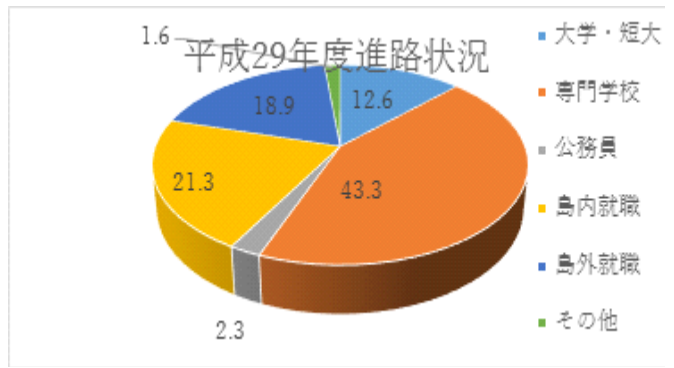
【 地域学 】



【 ビジネス・情報 】

●進路状況（平成29年度卒業生）

進学	約52.8%	大学・短大	16人
		専門学校	55人
就職	約42.5%	公務員	3人
		島内就職	27人
その他		島外就職	24人
			2人



●現在活動中の部活動

体育部	サッカー、ソフトテニス、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、卓球、野球、陸上競技、剣道、柔道
文化部	コンピュータ、ボランティア、音楽、華道、茶道、写真、測量、美術・漫画



【 野球部 】



【 陸上競技部 】



【バレーボール部】



【バドミントン部】

●在校生の一言

【1年次生より】

体験入学をきっかけに佐渡総合高校で学びたいと強く思うようになりました。そして、入学した今は将来の進路を真剣に考え、2年生からの系列選択を決めようとしています。自分の将来像を具体的に描きながら高校生活を送ることは、とても充実したものになると信じています。

【2年次生より】

2年生からは自分たちの進路希望によって、自分が学習したい分野を勉強できるという特色のある学校です。私は将来佐渡の農業と係わる仕事がしたいと考えています。1日1日頑張っ勉強すれば、自分の夢に近づけると実感する毎日です。また、学校行事にも積極的に参加して有意義な学校生活を送りたいです。

【3年次生より】

佐渡総合高校は、部活動も一生懸命、大変活気のある学校です。

3年生の授業は、専門的な授業がとても多く、それぞれが自分の進路に関するものや、興味・関心のあることを学び、将来の進路選択に役立てています。

●学校納付金（平成30年度納付金）

学校納付金の主なものは、次のとおりです。（単位：円）

入 学 金（入学時）		5,650
授 業 料（全日制）（月額）		9,900
生 徒 会 費（年額）		7,000
P T A 会 費（年額）		4,500
独立行政法人日本スポーツ振興センター（年額）		1,520
クラブ活動後援会費（年 額）		1,000
修学旅行等積立金	1年次	90,000
	2年次	50,000
その他積立金	3年次	5,000
合 計	1年次	109,670
	2年次	64,020
	3年次	19,020

※ この他に入学時に制服、49,260円（男子）48,560円（女子）、体操着等22,010円、教科書・副教材20,000円程度が必要となります。

※ 平成26年度入学生から、所得制限により就学支援金が支給されない世帯（市町村民税所得割額の保護者（親権者）の合算が304,200円以上の世帯）については、上記の授業料を納めていただきます。

なお、就学支援金支給の手続き等については、別途お知らせいたします。

